

令和6年度 関西防災・減災プランの改訂予定について

1 改訂項目と概要

① 令和6年能登半島地震における課題の反映

→道路寸断下での人命救助、被災者支援物資対策に加え、孤立集落に対するより効果的な支援等を検討する。

② 南海トラフ地震の被害想定等の見直しに伴う改訂

→現在中央防災会議の「南海トラフ巨大地震対策検討WG」において検討され、令和5年度末に公表が予定されている浸水想定・被害想定の見直しに合わせた所要の改訂を行う。

③ 関西における「大規模な広域防災拠点」の必要性の検討

→中央防災会議の「南海トラフ地震における具体的な応急活動に関する計画（以下：具体計画）」における「大規模な広域防災拠点」が、関西圏に存在していないことについて、その必要性や課題を検討する。

検討にあたっては、計画策定委員会の中に、専門部会を設置し協議する。同専門部会のメンバーは、主に関西広域防災計画策定委員会委員から選定する。

2 スケジュール（案）

※国の具体計画への掲載に係る調整を並行実施

年度	時期	項目	内容
令和5年度	1月25日	関西広域連合委員会	委員会で報告(打ち出し)
	年度末	【国】南海トラフ被害想定見直し	
令和6年度	夏頃	専門部会(複数回)	プラン改訂中間案協議、大規模な広域防災拠点の必要性検討
	9月頃	計画策定委員会	プラン改訂中間案協議
	10月	関西広域連合委員会	プラン改訂中間案協議、パブコメ実施の報告
	1月	計画策定委員会	プラン改訂最終案協議
	1月	関西広域連合委員会	プラン改訂最終案協議
	3月	広域連合議会	プラン改訂議案議決